

平成24年度 全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
兼 第80回日本高等学校選手権水泳競技大会

競 泳 競 技

主催 (公財)日本水泳連盟・(公財)全国高等学校体育連盟・新潟県・新潟県教育委員会・長岡市・長岡市教育委員会・毎日新聞社
主管 (公財)全国高等学校体育連盟水泳専門部・新潟県高等学校体育連盟・新潟県水泳連盟
後援 文部科学省・(公財)日本体育協会・日本放送協会・(財)新潟県体育協会・(財)長岡市体育協会
期 日

- (1) 開会式 平成24年 8月17日(金) 9時00分～
(2) 競 技 平成24年 8月17日(金)～8月20日(月) 4日間
(3) 閉会式 平成24年 8月20日(月) 15時00分～(予定)

会 場

- (1) 開会式 ダイエープロビスフェニックスプール
〒940-0826 長岡市長倉町1338番地 TEL 0258-39-3211
(2) 競 技 同 上
(3) 閉会式 同 上

公式計時 S E I K O

競技方法

(公財)日本水泳連盟規約(競技規則)による。

競技種目・競技日程

(1) 競技種目

種 目	男 子	女 子
自 由 形	50m 100m 200m 400m 1500m	50m 100m 200m 400m 800m
背 泳 ぎ	100m 200m	100m 200m
平 泳 ぎ	100m 200m	100m 200m
バ タ フ ラ イ	100m 200m	100m 200m
個 人 メ ド レ ー	200m 400m	200m 400m
リ レ ー	400m 800m	400m
メ ド レ ー リ レ ー	400m	400m

(2) 競技日程

第1日 8月17日(金)

- | | | | | | | | |
|---|----|------------|------|----|----|------------|------|
| 1 | 女子 | 400m自由形 | (予選) | 8 | 女子 | 400m自由形 | (決勝) |
| 2 | 男子 | 400m自由形 | (予選) | 9 | 男子 | 400m自由形 | (決勝) |
| 3 | 女子 | 200m個人メドレー | (予選) | 10 | 女子 | 200m個人メドレー | (決勝) |
| 4 | 男子 | 200m個人メドレー | (予選) | 11 | 男子 | 200m個人メドレー | (決勝) |
| 5 | 女子 | 200m平泳ぎ | (予選) | 12 | 女子 | 200m平泳ぎ | (決勝) |
| 6 | 男子 | 200m平泳ぎ | (予選) | 13 | 男子 | 200m平泳ぎ | (決勝) |
| 7 | 男子 | 400mリレー | (予選) | 14 | 男子 | 400mリレー | (決勝) |

第2日 8月18日(土)

15	女子	50m自由形	(予選)	25	女子	50m自由形	(決勝)
16	男子	50m自由形	(予選)	26	男子	50m自由形	(決勝)
17	女子	200mバタフライ	(予選)	27	女子	200mバタフライ	(決勝)
18	男子	200mバタフライ	(予選)	28	男子	200mバタフライ	(決勝)
19	女子	200m自由形	(予選)	29	女子	200m自由形	(決勝)
20	男子	200m自由形	(予選)	30	男子	200m自由形	(決勝)
21	女子	100m背泳ぎ	(予選)	31	女子	100m背泳ぎ	(決勝)
22	男子	100m背泳ぎ	(予選)	32	男子	100m背泳ぎ	(決勝)
23	女子	800m自由形	(予選)				
24	男子	1500m自由形	(予選)				

第3日 8月19日(日)

33	女子	400mメドレーリレー	(予選)	41	女子	800m自由形	(決勝)
34	男子	400mメドレーリレー	(予選)	42	男子	1500m自由形	(決勝)
35	女子	400m個人メドレー	(予選)	43	女子	100m自由形	(決勝)
36	男子	400m個人メドレー	(予選)	44	男子	100m自由形	(決勝)
37	女子	100m自由形	(予選)	45	女子	200m背泳ぎ	(決勝)
38	男子	100m自由形	(予選)	46	男子	200m背泳ぎ	(決勝)
39	女子	200m背泳ぎ	(予選)	47	女子	400m個人メドレー	(決勝)
40	男子	200m背泳ぎ	(予選)	48	男子	400m個人メドレー	(決勝)
				49	女子	400mメドレーリレー	(決勝)
				50	男子	400mメドレーリレー	(決勝)

第4日 8月20日(月)

51	女子	400mリレー	(予選)	57	女子	100mバタフライ	(決勝)
52	男子	800mリレー	(予選)	58	男子	100mバタフライ	(決勝)
53	女子	100mバタフライ	(予選)	59	女子	100m平泳ぎ	(決勝)
54	男子	100mバタフライ	(予選)	60	男子	100m平泳ぎ	(決勝)
55	女子	100m平泳ぎ	(予選)	61	女子	400mリレー	(決勝)
56	男子	100m平泳ぎ	(予選)	62	男子	800mリレー	(決勝)

リレー種目の決勝の前に、表彰式終了後15分程度の休憩を入れる。

申込規定

1. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、平成24年(2012年)度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- (3) 年齢は、平成5(1993)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 第1学年を除き、在学1年未満の者は、参加を認めない。なお、第1学年でも学年の途中で編入したものは認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長および所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

- ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限とも高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(9) 前記(1)~(8)の他、以下によって参加資格を得た者。

- ア 地域大会において、各決勝種目の第3位までの入賞者、またはチーム。
- イ 地域大会において、予選および決勝を問わず全国大会の標準記録を突破した者、またはチーム。なお、同タイムも含む。

<ア、イの確認事項>

- 注1 個人種目では、必ず標準記録を突破しなければならない。途中時間やリレーの第1泳者による正式時間での記録では標準記録の突破とは認められない。
- 注2 都府県大会の記録で出場することは認められない。
- 注3 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。
- 注4 リレーおよびメドレーリレーは、地域大会における予選・決勝・予選と決勝で出場資格を得たメンバーの中から4名と、別に補欠1名を申込むことができる。ただし、競技の際は個人種目に出場する者と交代させることができる。
- 注5 全国大会へのエントリータイムは、地域大会の予選・決勝のうち早いタイムとする。

ウ 各都府県特別措置

地域大会において、全国大会の出場資格を得なかった都府県は、男女各1名を1種目のみ、出場資格者として各都府県の高等学校体育連盟および加盟団体で推薦することができる。出場資格者の男女一方が欠けている場合は、欠けている方について1名1種目の推薦を認める。

- 注1 推薦は自由形、平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎの100m、200m、および200m個人メドレー、50m自由形の種目中から、地域大会において全国大会の標準記録に最も近い記録の者とする。

エ 全国大会開催都府県特別措置

開催都府県で、自由型、平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎの100m、200m、および200m個人メドレー、

50m自由形の種目において出場者を得られなかった場合は、地域大会の上記該当種目に出場した最上位の者、男女1名を、大会出場者として全国大会開催都府県の高等学校体育連盟および加盟団体で推薦することができる。

北海道は、1道1地域のため、ウおよびエの特別措置の対象とならない。

オ 全国大会特別出場措置

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため、予選会に出場することができない場合は、予選会への出場を免除する。ただし、その理由書を都道府県委員長に提出すること。届出者は、当該学校長とする。

このことに関する出場措置は、次のように行う。

予選会不出場、全国大会出場の場合は、地域大会3位まで+派遣選手とする。
 予選会出場、全国大会不出場の場合は、繰上げを行い、地域の出場者を3名とする。
 (注)各都道府県内の予選会から、代表選手を参加制限の人数の中を含めなければならない。

カ 標準記録

種 目	男 子	女 子	
自 由 形	50m	24.57	27.54
	100m	53.25	59.01
	200m	1:55.31	2:06.43
	400m	4:05.00	4:25.61
	800m		9:14.33
	1500m	16:22.25	
背 泳 ぎ	100m	59.83	1:04.88
	200m	2:08.74	2:19.96
平 泳 ぎ	100m	1:05.07	1:13.24
	200m	2:19.68	2:36.83
バタフライ	100m	56.55	1:02.89
	200m	2:05.84	2:18.19
個人メドレー	200m	2:10.29	2:22.63
	400m	4:37.18	5:03.14
リ レ ー	400m	3:39.63	4:02.74
	800m	7:58.04	
メドレーリレー	400m	4:00.02	4:27.70

2. 参加制限

1校1種目3名以内、1名2種目以内(ただし、リレーを除く。)とする。

3. 参加申込

【個人情報の取扱いに関して】

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは実施要項の最終ページを参照してください。)

(1) 申込書類

A 競泳(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書・・・(複写式4枚綴り)

- 1 全国大会会場地事務局送付用(複写1枚目)
- 2 宿泊申込書添付用(複写2枚目)
- 3 都道府県高体連事務局提出用(複写3枚目)
- 4 地域大会主管団体提出用(複写4枚目)

B 参加校別選手数一覧及び参加料納入書・・・(ダウンロードにより2枚作成)

- 1 会場地事務局送付用
- 2 都道府県高体連水泳専門部控用

C CD-Rデータ・・・2部作成

各ブロック大会における以下の2つのデータを記録すること。

- 1 リザルトデータシステムにて3位入賞および標準記録突破処理をしたSCM形式データ
- 2 大会バックアップデータ(全データ)リザルト形式

(2) 申込方法

ア 参加校が作成・手続き・保管するもの

「A.競泳(男女別)参加種目別一覧表及び学校長認知書(以下、「A.学校長認知書」という。)」

全国大会への参加資格を取得した選手またはチームは「A.学校長認知書」を作成し、地域大会の期間中に、「4 地域大会主管団体提出用」(複写4枚目)を地域大会主管団体に提出し、残り3枚は持ち帰る。

引率者、リレー種目の補欠については原則記入とするが各都道府県の高等学校体育連盟(以下、この項においては「高体連」という。)水泳専門部へ提出する際に記入してもよい。

地域大会終了後、持ち帰った「A.学校長認知書」(複写式1、2、3枚目に学校長印を押印した上で、各都道府県高体連水泳専門部によって定められた申込日までに提出する。

イ 各都道府県高体連水泳専門部が作成・手続き・保管するもの

「B.参加校別選手数一覧及び参加料納入書」

新潟県実行委員会ホームページ[<http://www.2012kagayaki.jp/>]から「B.参加校別選手数一覧及び参加料納入書」の様式をダウンロードして参加申込日までに2部作成。1部は参加料振込証明書(各金融機関の振込金受取書又はATM利用明細票等)を添えて全国大会会場地実行委員会事務局(以下「会場地事務局」という。)へ送付する。残り1部は各専門部の控えとする。

「A.学校長認知書」

各学校から提出された「A.学校長認知書」を2部コピーし、1部ずつ参加校および各専門部の控えとするとともに、残りの3枚は次の送付先へ送付する。

- 1 全国大会会場地事務局送付用(複写1枚目)・・・会場地事務局へ
- 2 宿泊申込書添付用(複写2枚目)・・・宿泊申込書に添付し、宿泊申込先へ
- 3 都道府県高体連事務局提出用(複写3枚目)・・・各都道府県高体連事務局へ

ウ 地域大会主管団体が作成・手続き・保管するもの

「A.学校長認知書」

地域大会の期間中に参加校から提出された「A.学校長認知書」の内容を確認し、3枚(複写式1、2、3枚目)を参加校に返却する。「地域大会主管団体提出用」(複写式4枚目)は、地域大会主管団体に保管する。

「C.CD-Rデータ」

2部を作成し、1部を保管し、他の1部は会場地実行委員会事務局にプリントアウトした用紙と一緒に送付する。

C.CD-Rデータの会場地事務局分については、地域大会終了後3日以内に会場地事務局に送付し、正常に読み取り処理ができたことを確認すること。

(3) 申込先

ア 会場地事務局

〒940-0072 新潟県長岡市柳原町2番地1 長岡市役所柳原分庁舎4階
平成24年度全国高等学校総合体育大会
長岡市実行委員会事務局 競泳・飛込 担当：三上・佐藤
TEL 0258-32-6117 FAX 0258-39-2257

メールアドレス sports@city.nagaoka.lg.jp

(4) 申込期限 平成24年7月30日(月)正午 必着

CD-Rデータの提出期限は、地域大会終了後、3日以内とする。

ア 地域大会終了後、各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長は、本大会選手数を、当該都道府県高等学校体育連盟事務局に届け出ることを義務とする。

イ 申込書類については、必ず簡易書留郵便で送付すること。

(5) 新潟県実行委員会ホームページ [http://www.2012kagayaki.jp/]

4. 参加料

(1) 1人 3,500円

(2) 納入方法

参加申込と同時に各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長が取りまとめ、各金融機関の振込依頼書又はATM等を用いて、下記の口座に振り込むこと。

(3) 振込先

競泳競技専用口座

指定銀行	北越銀行 長岡市役所支店(022)
口座番号	普通口座 2006431
口座名義	平成24年度全国高等学校総合体育大会 長岡市実行委員会 会長 森 民夫

引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

得点(選手権校決定)

学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は、以下による。

個人種目は、1位8点、2位7点・・・8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点・・・8位2点とする。同着の場合は、その順位の得点をそれぞれに与える。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

- 1 リレーによる得点の多い学校
- 2 入賞者数の多い学校(ただし、リレーは4と計算する。)
- 3 1位の数
- 4 2位の数(以下、8位までこれにならう。)

表彰

優秀な成績を収めた者を表彰する。

(1) 男女とも各種目の第3位までに賞状ならびにメダルを授与し、その榮譽を称える。また、第4位から第8位までには賞状を授与する。

(2) 総合成績

男女とも優勝校および第2位・第3位の学校を表彰し、その榮譽を称える。また、第4位から第8位までの学校には賞状を授与する。

優勝校には優勝杯を授与する。

男子 高松宮記念杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・NHK盾・毎日新聞社杯

女子 高松宮妃記念杯・(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・NHK盾・毎日新聞社杯

(3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。

組合せ

平成24年7月28日(土)～8月5日(日)長岡市役所柳原分庁舎において組み合わせを行う。

練習会場

場 所	期 間	15日 (水)	16日 (木)	17日 (金)	18日 (土)	19日 (日)	20日 (月)	
	ダイエープロビスフェニックスプール <本会場>	9:00～17:00	7:00～8:45					競技終了後～18:00
ダイエープロビスフェニックスプール <サブプール>	7:00～18:00					7:00～15:00		
長岡市悠久山プール	9:00～17:00		7:00～18:00				7:00～14:00	
新潟県立長岡高等学校								
新潟県立長岡大手高等学校								

会 議

会 議 名	日 時	会 場
組合せ会議	7月28日(土)10時00分～ 8月5日(日)～13時00分	長岡市役所柳原分庁舎
水泳専門部常任委員会	8月16日(木)11時00分～13時00分	アオーレ長岡 市民交流ホール
監督者会議	8月16日(木)16時00分～17時30分	アオーレ長岡 アリーナ
全国高体連水泳専門部会	8月18日(土)18時30分～19時30分	ホテルニューオータニ長岡

宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督、役員等の宿泊は、下記の申込方法により配宿センターに申し込まなければならない。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。ただし、下記の料金によりがたい場合は、宿泊施設特Aの料金を上限として別途定める。

区 分		宿 泊 料 金					
		宿泊施設 特A	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E
選手・監督	1泊 夕・朝食	13,335円	12,285円	11,235円	10,185円	9,135円	8,085円
役員・視察員 報道関係者等	1泊 夕・朝食	14,175円	13,125円	12,075円	11,025円	9,975円	8,925円

宿泊料金には消費税および奉仕料を含む。

入湯税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合、料金840円（税込）を別に支払う。

(3) 申込書類

- ア 宿泊申込書（原本1枚、写し1枚）
- イ 申込金一覧表
- ウ 参加申込書の写し
- エ 申込金振込通知書の写し

上記アは、「2012 北信越かがやき総体 配宿センター」ホームページ内にある申込書に入力後、プリントアウトしたものを提出すること。

上記イは、「2012 北信越かがやき総体 配宿センター」ホームページから様式をダウンロードの上、作成して提出すること。

(4) 申込方法

- ア 選手・監督の宿泊申込については、申込責任者は所定の宿泊申込書に必要事項を入力し、送信する。併せて、宿泊申込書をプリントアウトし、前記(3)ウおよびエを添えて、都道府県高等学校体育連盟水泳専門部に提出する。
- イ 都道府県高等学校体育連盟水泳専門部は、上記申込書類を取りまとめ、申込金一覧表を作成し、都道府県高等学校体育連盟会長に提出する。
- ウ 都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、一括して次の申込先へ申込期限必着で簡易書留又は到着確認ができる宅配便等にて申し込む。

(5) 申込先

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤舘1285 - 1 新潟県新潟地域振興局巻庁舎 2階
2012 北信越かがやき総体 新潟県配宿センター
TEL 0256-73-5123 FAX 0256-78-7228

(6) 宿泊申込金の振込

申込責任者は、宿泊申込書をインターネットで送信後速やかに、宿泊申込金を別途指定する金融機関口座に振り込むこと。

宿泊申込金 選手・監督・役員等	4,000円×宿泊数×人数
-----------------	---------------

(7) 申込期限

- ア 選手・監督 平成24年7月27日（金）
- イ 選手・監督以外 平成24年7月20日（金）

(8) 変更および取消し

申込内容に変更がある場合は、次のとおりとする。

ア 入宿前について

(ア) 宿泊決定通知書が到着する前は、申込責任者が所定の用紙によりファクシミリで上記の申込先へ送信するものとする。

(イ) 宿泊決定通知書が到着した後は、申込責任者が所定の用紙によりファクシミリで上記の申込先および宿泊施設へそれぞれ送信するものとする。その際、事前に振り込まれている予約金は、その取消料の一部となり、その効力の発生は、ファクシミリが上記申込先または宿泊施設に到着した日時とする。

イ 入宿後について

申込責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

(9) 斡旋の制限

- ア 配宿センターでは、参加申込書に記された者（選手・監督および引率責任者等）以外の宿泊斡旋はしない。
- イ 参加申込書に記された者（選手・監督および引率責任者等）については、配宿センター以外のルートでの宿泊斡旋はしない。

ウ 前項イに違反があった場合は、(公財)全国高等学校体育連盟専門部および都道府県高等学校体育連盟が当該校に対して指導を行う。

(10) その他

詳細については、「参加者へのご案内(宿泊編)」を参照のこと。

連絡事項

- (1) プログラムの無料配布は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 競技中の疾病、負傷等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 開会式の参加選手は、飛込競技と合わせて各ブロックから男子10名、女子10名、計20名とする。閉会式は表彰を受けるチームと開催ブロック選手団から編成する。
- (5) 日水連選手登録のIDカードを必ず持参すること。(記録認定で必要)
- (6) その他
 - ア 大会期間中における本会場の開門時刻は、原則として練習会場日程表中の使用開始時刻とする。
 - イ 本会場での練習については、大会2日前から許可する。
 - ウ 会場駐車場は普通乗用車のみ利用を許可する。バスは別途定めるバス専用臨時駐車場を利用できる。ただし、どちらも台数に制限があるので、公共交通機関の利用を推奨する。なお、駐車に関するトラブル(駐車できないことにより生じるトラブルを含む。)について、主催者は責任を負わない。
 - エ 会場から、長岡駅・各宿舎・練習会場へのシャトルバスは準備しない。
 - オ 大会会場の入場については監督者会議で連絡する。
 - カ ダイエープロビスフェニックスプールのスタンドの割振りについては、別途計画し、監督者会議で示す。
 - キ 会場でのプライベートテントの使用は指定された場所のみ許可する。

【問い合わせ先】

< 競泳・飛込競技 >

平成24年度全国高等学校総合体育大会

長岡市実行委員会事務局 水泳(競泳・飛込)競技担当: 三上・佐藤

〒940-0072 新潟県長岡市柳原町2番地1 長岡市役所柳原分庁舎4階

TEL 0258-32-6117(代表) FAX 0258-39-2257

メールアドレス sports@city.nagaoka.lg.jp